

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンダーケアわらび錦町			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 19日		～	2026年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 19日		～	2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	食育に力をいれています。	偏食が激しい利用者が多いので、一般家庭でできる献立に近いものを意図的におやつ作りに採用しています。	食べる喜びやバランスを考えた食育を今後も拡大していきたいと思います。
2	送迎に力を入れています。	特に学休日などは各家庭の事情にあわせて送迎の時間帯の幅を広げて対応しています。	自立を意識した送迎を今後も拡大していく予定です。
3	従業員全員が児童指導員任用資格をもっています。	質の高い療育を実現するために特に正社員雇用を意識しています。	従業員が積極的に資格を取得できるようサポートしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関等の認知が低い。	開所して2年未満であること。	関係機関の認知がまだまだ低いので、パンフレット等を利用して周知をはかっていく。
2	メール等で周知される事柄への対応力が低い。	児童発達管理責任者が比較的高齢であること。	パソコンが得意な従業員がサポートしつつ、若い世代への代替わりも視野にいれたい。
3	関係者各間の連携が少ない。	日々の活動に追われている部分がある。	地域の部会、学校との交流等のイベントに積極的に参加するなどして関係性を高めたい。